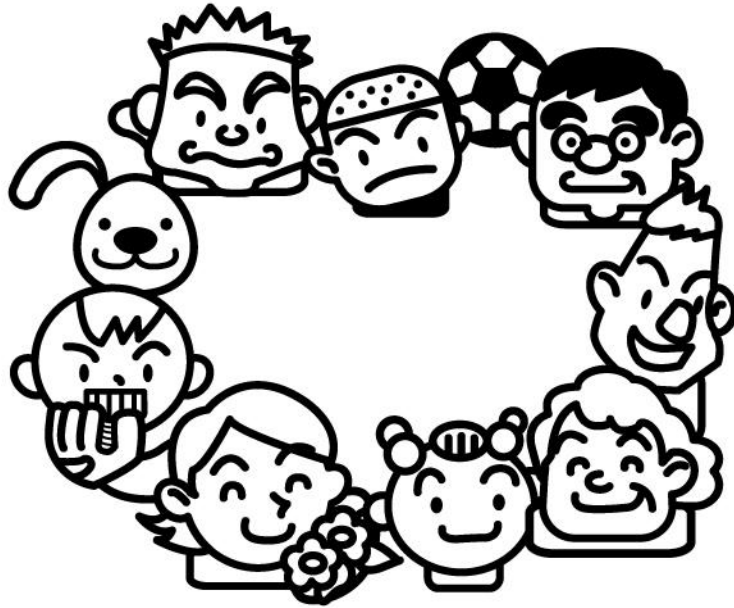


東近江市 ことばの教室



《八日市南小学校教室》

〒527-0034 東近江市沖野三丁目 6-1

東近江市立八日市南小学校内

TEL : 0748-20-5817(直通)

FAX : 0748-20-5818(直通)

《能登川東小学校教室》

〒521-1204 東近江市小川町 30

東近江市立能登川東小学校内

TEL : 0748-42-8211 (直通)

FAX : 0748-42-8212 (直通)

《湖東第二小学校教室》

〒527-0136 東近江市南菩提寺町 430

東近江市立湖東第二小学校内

TEL&FAX : 0749-45-4018(直通)



発達支援センターHP

【ことばの教室とは……】

『ことばの教室』とは、子どものもっている力を十分に伸ばし、より楽しく学習や集団生活がおくれるよう、ことばやコミュニケーションの力を高めるための支援をしていく療育の場です。

【ことばの教室での指導】

対象：東近江市内在住でことばの発達に課題のある 4・5 歳児

- ★ 指導を受けるための費用はいりません
- ★ 指導は所属園の学習の一環として、定期的におこないます
- ★ 基本的に週 1 回の『個別指導』または『グループ指導』をおこないます
- ★ 指導のための検査を定期的におこないます
- ★ 保護者同伴のもとに指導をおこないます



【開室時間】午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分（土曜、日曜、祝日、年末年始除く）

【指導時間】午前 9 時頃から午後 4 時頃まで

☆ 通所曜日・時間・内容は ことばの教室担当者と **面談の上 決定**します ☆

【通所の例】

A さん 個別指導 家 → ことばの教室へ 9:00 ↓ 個別指導 9:45 → 所属園へ	B さん 個別指導 10 時頃まで所属園で活動 → ことばの教室へ 10:45 ↓ 個別指導 11:30 → 所属園へ	C さん グループ指導 園 → ことばの教室へ 14:30 ↓ グループ指導 16:00
--	--	---

例とは異なる場合があります。

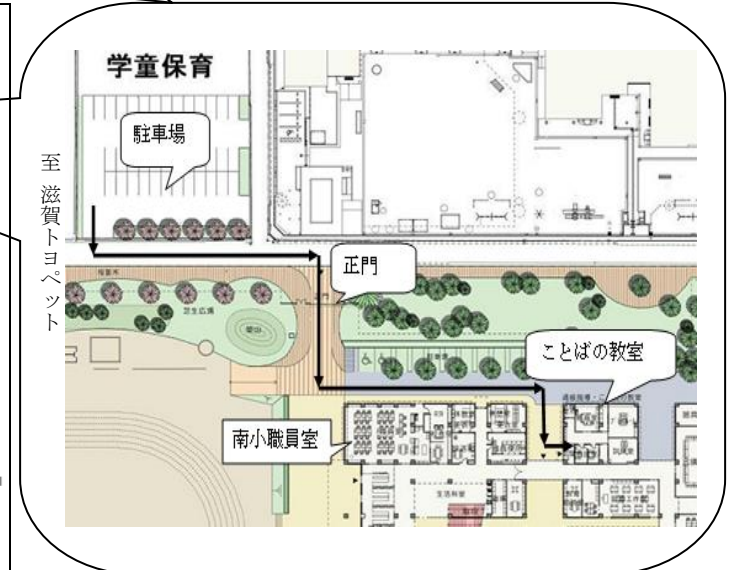
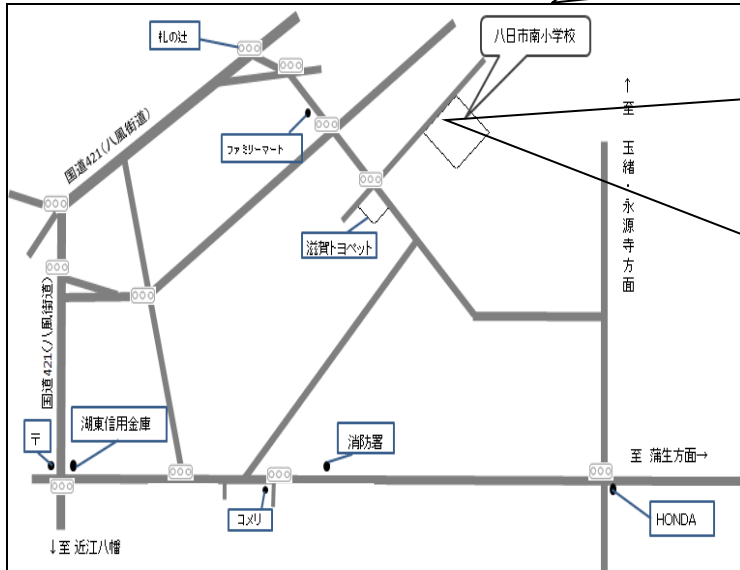
《このような子どもたちが通っています》



	子どもの様子	指導内容
<u>①発音にあやまりのある子</u> ※指示の理解ができ、社会性や忍耐力がつく年長頃から、子どもの発達特性に応じ、開始時期を検討する	○子音を省略して母音化する (例：かめ→<u>あ</u>め、はっぱ→<u>あ</u>っぱ) ○違う音に置き換える (例：せんせい→<u>しえん</u>しえい さかな→<u>た</u>かな、つみき→<u>ちゅ</u>みき) ○その音らしく聞えるが、正しくない別の音に聞える (例：「<u>き</u>」→「<u>ち</u>」、「<u>ぎ</u>」→「<u>じ</u>」)	◇正しい発音を聞き取ったり、聞き分けたりする力を育てる ◇舌の使い方や口の動かし方の指導を通して、正しい発音の仕方を工夫しながら習得させる ◇個々に合わせて生活や遊びの中で工夫できることを伝えるなど
<u>②話しことばがスムーズに出てこない子</u> (<u>吃音</u>)	○ことばの初めの音を繰り返す・引き伸ばす・出だしが詰まって言葉がなかなか出てこない など	◇吃音についての理解を保護者と共有する ◇こころの安定を目指した親子のかかわり方をアドバイスする ◇言葉の出にくさにこだわることなく、積極的に人と関われるような意欲と自信を育てるなど
<u>③コミュニケーションの取りにくさがある子</u>	○会話が上手くかみ合わない／相手の気持ちを押しはかったり状況理解ができにくく場にそぐわない話をする など (コミュニケーション障害) ○特定の状況でしか話せない(場面緘黙) ○ことばで自分の思いを上手く伝えられない (トラブルやパニックを起こしやすい) ○話しことばの数が少ない／ことばの意味の理解ができにくい(言語発達遅滞) など	◇リラックスした雰囲気大切に、緊張や不安を取り除くようにする ◇子どもを主体にした遊びを通して、ことばを育てる ◇人と遊ぶ楽しさを共感しあう ◇場面緘黙の場合は、子どもに合わせたコミュニケーションの仕方を習得させる 自分の思いをことばで伝えられるように練習する ◇わかりやすいことばで順番に話せるように促す など
<u>④その他</u>	○難聴のためにことばの遅れや発音に問題のある子 など	◇専門機関と連携しながら、指導をおこなう など

● 八日市南小学校教室 ●

● 八日市南小学校教室 ●



● 能登川東小学校教室 ●



湖東第二小学校教室

